SKK

いつでも。どこでも。だれでも。

小型血糖測定器

グルテストエブリ

専用センサー／グルテストセンサー

いつでも。どこでも。だれでも。

エブリという名前にふさわしく、
いつでも、どこでも、だれでも簡単で安全に使える
血糖測定器をめざしました。

小型血糖測定器

グルテストエブリ 操作方法

毎日の安心習慣のために。簡単に、より安全にお使いいただけます。

step
1

グルテストセンサーを差し込みます。

突起部を右側にして
奥までしっかり差し込みます。

step
2

採血をします。

消毒綿で穿刺する部分を消毒し、乾燥させます。

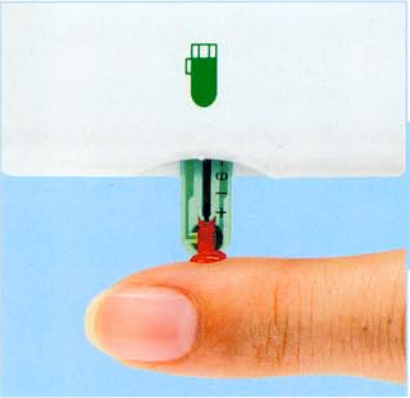
採血器具で指先を刺し、米粒の半分くらいの血液を出します。

（採血方法の詳細については
ご使用になる採血器具、採血針の
取扱説明書をよくお読みください。）

↑
この赤い点を
目安にし、
これ以上の
血液を出します。

step
3

血液を吸引させます。



15秒

血液をセンサーの先端部に触れさせます。
血液は自動的に吸引され、測定を開始します。

（血液量が足りないとピーと長いブザーが鳴って[E-9]を表示し、測定が開始されません。※
新しいグルテストセンサーで測定しなおしてください。）

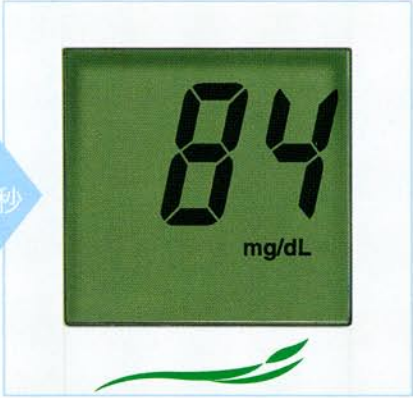
適切な例 ○

不足例 ×

※詳細は最終ページをご覧ください。

step
4

血糖値が表示されます。



15秒後に
血糖値が表示されます。

（測定結果が20mg/dLを下回った場合は「Lo」、600mg/dLを超えた場合は「Hi」と表示されます。）

step
5

グルテストセンサーを捨てます。

グルテストエブリ裏面の廃棄レバーをスライドさせ、使用済みのグルテストセンサーを捨てます。

補正操作が不要だから、
補正忘れや補正間違いが
ありません。

ボタンの押し間違え
の心配がない
ノーボタン。
操作が簡単です。

手に持ったときに
滑りにくい、
落下予防のための
ラバー仕上げです。

センサーに
手を触れずに、
ワンタッチで
廃棄できます。

Simple & Safety

血液量不足検知機能の採用で、データの信頼性がさらに向上しました。

血液量が不足の場合、
エラー表示でお知らせします。*

*詳細は最終ページをご覧ください。

設定を変更することで、シンプルか、多機能か、選択が可能です。

シンプルに使っていただける
血糖測定器です。
しかし、付属の点検チップを使用して
設定を変更すれば、
日付時刻を表示させたり、
食事開始時刻からの経過時間を
表示させる機能を加えたりすることができます。